

徳重町美推進会



【徳重学区】

■世帯数：2,188 世帯

■人 口：5,972 人

■面 積：1.962 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

「花植えを通してコミュニティづくり」をスローガンに、以下の活動に年間約 500 人が参加している。

- ① 公園で苗を育成し、街路樹や花壇、公園などに植える。
- ② 街路樹柵や花壇を耕作し、苗の植え込みをする。（延べ約5km）
- ③ 沿道の企業や個人の家に水やりの協力をお願いする。
- ④ 街路樹や歩道の草取り、空き缶やゴミ拾いを随時実施。

【住民への PR 方法】

年間予定表を配布。活動時には電話、電子メール等で通知する。また、各種行事等の機会に勧誘している。

【アピールポイント】

平成 22 年 3 月、「地域の美化活動」を評価され、名古屋都市美化連盟会長（名古屋市長）より表彰を受けた。

こうした活動が住民の絆づくりに貢献している。

2 きっかけ、背景

歩道（街路樹）に花を咲かせてきれいな町にしたいとの思いがあった。また、街路樹柵に雑草が繁り、ゴミも捨てられて汚かったのでマナー向上を図ることが課題だった。そこで、徳重の町を「花街道」で結び、住民の美意識を高めたいとの思いで、数人で活動を開始。（現在では延べ5kmのフラワーロードになった。）その後、学区連絡協議会に参入させてもらい、安定した活動が続けられるようになった。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

ボランティア 計約 18 人

(2) 他団体との協力

花水緑の会

(3) 運営協力

組織化して会を運営しているが、
後継者育成は課題である。

4 実施のスケジュール

例年4～5月 夏花の種まき、苗づくり、街路樹柵の草取り、ゴミ拾い等



6月 街路樹柵や花壇などへ苗を植え込み



7～9月 冬花の種まき、苗づくり、草取り、ゴミ拾い等



10～12月 苗の植え込み、草取り、ゴミ拾い



11月 「コミセン祭り」に参画し交流を促進



1～3月 草取り、ゴミ拾い、清掃など

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・活動への参加者が増え、住民の繋がりが増した。
- ・空き缶やタバコのポイ捨てが減少、犬の飼い主のモラルが改善された。
- ・住民の水やり協力者が増え、意識の向上を感じる。

(2) 苦労した点

- ・苗の育苗管理や水の確保に苦労したが、試行錯誤や歩道の水栓で改善。
- ・担い手は日常の努力で確保した。
- ・活動拠点が遠距離であったが、近くの公園が確保された。

(3) 今後の課題・展望

- ・担い手の高齢化が進んでおり、世代交代が必要。